

製品名: Mre11 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85798**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 81 kDa; Observed MW: 81 kDa

抗原情報

遺伝子名	Mre11
別名	MRE11 homolog 1; Meiotic recombination 11 homolog A; MRE11 homolog A; MRE11A; HNGS1; MRE11
遺伝子 ID	4361.0
SwissProt ID	P49959
免疫原	ヒト Mre11 の組み換えタンパク質

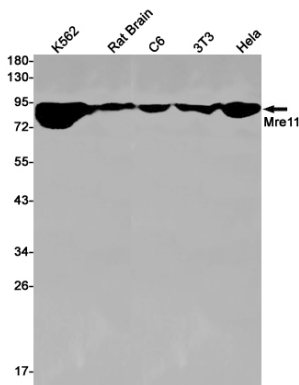
背景

DNA二本鎖切断は電離放射線と内因性ラジカルによって生じ、多くの場合 RAD52 相同組換え経路によって修復されます。この複合体は、一本鎖エンドヌクレアーゼ活性と二本鎖特異的 3'-5'エキソヌクレアーゼ活性を有し、これらは MRE11A によって提供されます。RAD50 は DNA 末端に結合し、それらを近接状態に保持するために必要となる可能性があります。

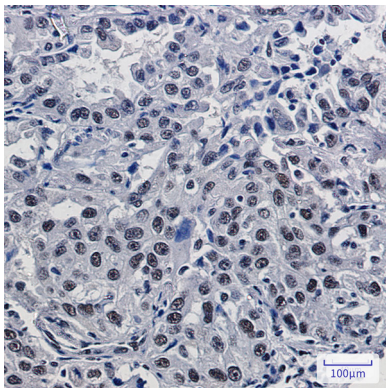
研究分野

-

画像データ



Mre11 抗体を使用した K562、ラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の Mre11 のウエスタンプロット分析。



Mre11 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。